

# 桃源郷芸術祭

「人生彩色」～暮らしの色、仕事のかたち、空の模様～

## 滞在制作アーティスト募集

応募受付

2019年8月5日(月)～9月23日(月) ※必着

主催：北茨城市・北茨城市地域おこし協力隊

ウェブページ：<http://urx.red/1VKy>（こちらからエントリーシートがダウンロードできます。）

## 募集要項

2020年1月11日(土)～1月19日(日)に開催される「桃源郷芸術祭 2020」では会場のひとつである茨城県天心記念五浦美術館にてアート作品の展覧会を行います。それに伴い展示作品を広く一般募集しますので、ふるってご応募ください。

桃源郷芸術祭は“アートと共に生きるまち”を目標に、北茨城市地域おこし協力隊がプロデュースするイベントです。第一回の開催では、北茨城市で活動する芸術家22名と、東京藝術大学の若手芸術家19名の計41名の作家により日本画や陶芸作品を中心に100点以上の作品が天心記念五浦美術館など市内7会場を彩りました。

回を重ねる中で、まだ繋がりを持っていない近隣の芸術家の存在や、出品したい意向の作家の存在を耳に入れる機会が増え、第二回より公募を行うことといたしました。これからのアートシーンを担う芸術家のみなさまのご応募を心よりお待ちしております。

### ■募集内容

- ・2019年10月～12月の期間中に、茨城県北茨城市に5～30日間滞在し、地域からインスピレーションを受け作品を制作する方
- ・上記により完成した作品を桃源郷芸術祭2020にて展示する方
- ・作品のジャンルは美術、音楽、その他問いません。
- ・滞在期間は複数回に分けていただいても構いません。
- ・滞っておよび制作場所はギャラリー&アトリエ ARIGATEE、陶芸窯のあるアトリエ期待場（北茨城市障害学習センター分館）、ビジネスホテルなど市内数カ所を候補とし事務局と相談の上決定します。

(優遇) 地元住民と一緒にワークショップを行い作品制作を行う方

(優遇) 日本美術院へゆかりを持つ日本画の制作を行う方

(優遇) 北茨城市の伝統的な陶芸「五浦天心焼」を学び作品制作を行う方

### ■応募条件

- ・桃源郷芸術祭の趣旨を理解している方
- ・北茨城市外へお住まいの方（※2019年8月5日現在）
- ・アート制作を生業とする方、または生業としようと活動している方（美術大学の学生さんや、個人またはグループでアート制作をされている方など）

### ■提出期間

2019年8月5日(月)～2019年9月23日(月)

※必着

■採用人数 最大3名

### ■展示環境

茨城県天心記念五浦美術館 B・C 展示室

(茨城県北茨城市大津町椿 2083) ※別添の「茨城県天心記念五浦美術館 ギャラリー展募集要項」をご必読ください。

### ■出品料・待遇

上限15万円の滞在制作補助金が支給されます。(※別途手続きが必要です。) 補助金の内訳目安は〈移動滞在費5万円/材料制作費5万円/謝礼5万円〉です。内訳を変更したい場合は滞在前に事務局へご相談ください。

補助金を受ける場合は、原則として完成した作品は桃源郷芸術祭事務局へ帰属するものとします。ただし、15万円では見合わない高額な作品を制作する場合はこの限りではありません。こちらも事前にご相談ください。

### ■搬出入

美術館への搬入及び、搬出は下記の日程で行います。

滞在制作作家の搬出入への立会いは任意です。搬出入を運搬業者へ委託する場合、ご自身で事前に梱包を行っていただく場合がございます。いかなる場合であっても下記以外の日程での作品の出し入れ等はいりません。

搬入：2020年1月9日(木) 9:00～16:00

搬出：2020年1月19日(日) 15:00～17:00

東京集荷：2020年1月8日(水) @上野(予定)

東京引渡：2020年1月20日(月) @上野(予定)

### ■その他

- ・美術品運搬業者による集荷を行う作品については運搬時に保険に加入します。
- ・会期中はすべての作品がイベント保険(賠償・傷害)へ加入します。
- ・美術館内のキャプションは統一デザインのものを作成します。

## ■ 展覧会概要

イベント名： 桃源郷芸術祭 2020

テーマ： 「人生彩色」～暮らしの色、仕事のかたち、空の模様～

日程： 2020年1月11日(土)～1月19日(日) ※月曜休館

時間： 9:30～17:00 (※最終入館 30分前まで ※最終日は 15:00 まで)

会場： 茨城県天心記念五浦美術館 / 期待場 / ARIGATEE (予定)

入場料： 無料

作品数： 100点以上

内容： 北茨城市地域おこし協力隊をはじめ、地元で活動する芸術家と、東京藝術大学等の若手芸術家の日本画、陶芸、立体作品など100点以上を展示いたします。

アクセス： 土日は大津港駅発の無料シャトルバスあり

主催： 北茨城市・北茨城市地域おこし協力隊

## ■ 開催趣旨

茨城県北茨城市「芸術によるまちづくり」事業。

芸術作品の発信と販売の場を作り、アートのある日常の体験を通して、芸術家と共に生きていくまちを模索し、北茨城市のアートシーンを創造します。地域おこし協力隊が中心となり、地元の芸術家や市民と共に作り上げる、地域に根付いたアートイベントを目指します。2018年より3年間継続して、ヒト、モノ、バシヨ、ネットワークの新たな資源を開拓します。

桃源郷とは：陶淵明が描いた理想郷「桃源郷 ー とうげんきょう」。

~~~~~

桃源郷とは、漁師が船で川を下り魚を追って迷い込んだ村のことです。

桃の花が咲き乱れる林の先に現れるこの村は、現代から取り残され、むかしながらの暮らしが営まれていました。村の人は漁師を泊めて食事を出してもてなしました。漁師がいまの世の中の話をしても、むしろこの村のことは放っておいてください、戻ってもこの村のことは黙っててください。と言うのでした。

自分の村に戻った漁師は、桃源郷の話をしてしまいます。

そこに行きたいという人が現れるのですが、たどり着くことは出来ませんでした。

~~~~~

海と山に囲まれ自然豊かなこの町は、どこか桃源郷のように思えます。

4つの基本方針：

### (1) 地域密着型

地域に根ざした芸術祭を目指し、地元との繋がりを大切にします。

### (2) 北茨城の魅力成形にする

芸術は魅力を様々な形に変えて、人に伝えたり手渡すことができる。

### (3) 若手芸術家とのネットワーク

継続可能な芸術コミュニティを作るため、若手芸術家との接点を増やす。

### (4) 記録と発信

当日で終わってしまうイベントではなく記録と発信に力を入れ、未来へ繋げる。

## ■ テーマ

「人生彩色」～暮らしの色、仕事のかたち、空の模様～

1年目は海の会場、2年目は山の会場にて開催し、その年ごとに会場に合わせたテーマを添えてまいりました。3年目となる今年は、海と山の両方が舞台です。開催地である茨城県北茨城市は海と山が近く、車で20分ほどで行き来することができます。その豊かな自然と美しい景色にかつて日本美術院の横山大観らも魅了されてきました。

わたしたちの人生にも、毎日の風景にも色があります。幸せな人生、豊かな暮らしってどんなものでしょうか？好きなことで生きていくことでしょうか。それとも、富を築き豪勢な暮らしでしょうか。芸術と共に生きることを選んだ人たちの見ているものを、のぞいてみましょう。それぞれの豊かな生き方を発見する近道かもしれません。みなさまの日常に彩りを添えるような時間になることを願います。

## ■申込方法

下記の提出物を締切【9/23 必着】までに郵送またはEメールにて下記の送付先までお申し込みください。

### 〈提出物〉

エントリーシート…様式1

ポートフォリオ

(※過去作品が2点以上記載されたものをご提出ください。)

※個人情報は桃源郷芸術祭 2020 事務局が大切に保管します。情報はイベント関連の連絡や保険加入時等に使用いたします。

※いただいた情報（氏名、HP等のアドレス、略歴、コンセプトなど）と作品写真は審査に使用するほか、出展決定後、ウェブサイトや各種広報用、美術館内キャプション用等として使用いたします。

※送付いただいたエントリーシート及びポートフォリオは返却いたしません。

※応募結果は募集締切後、審査のうえ 2019 年 10 月上旬までにエントリー全員にメールにて報告いたします。

## ■提出物送付先

住 所：〒319-1725 茨城県北茨城市関本町富士ヶ丘 756-1 アトリエ 201

メール：tougenkyo.art.fes@gmail.com

(桃源郷芸術祭 2020 事務局 宛て)

## ■お問い合わせ

【桃源郷芸術祭 2020 事務局】

住 所：〒319-1725 茨城県北茨城市関本町富士ヶ丘 756-1 アトリエ 201

T E L：0293-46-0362

F A X：0293-42-7308 (北茨城市役所企画政策課)

メール：tougenkyo.art.fes@gmail.com (地域おこし協力隊 都築)